

学び創造アクティブPLUSを踏まえた授業の実施状況調査結果及び考察

【主な結果】

- ・ 令和5年度の調査は、市内教員767名から回答を得た。(前年比 -60人)
- ・ 令和4年度の第1回調査結果と比較すると、令和5年度の調査では、項目⑨を除き、どの項目においても最上位回答の割合が高まっている。特に、「言語活動」「学び合い」「ICT の活用」については、最上位への回答が10%近く上がっている。
- ・ 一方で、どの項目においても、下位層の割合にあまり変化が見られない。
- ・ 「振り返り」については、他の項目より下位層の割合が高く、10%以上を占めている。
- ・ 経験年数別にみると、1年目～5年目は、最上位の割合が全体的に高くない。特に、「子どもの視点に立って授業をすること」「学び合うことができる雰囲気をつくること」「見通しをもたせること」「言語活動を取り入れること」「振り返りを行うこと」については、他の年代より最上位の割合が低い。
- ・ 「振り返り」の項目において、下位層への回答割合が多いのは1年目～10年目であった。
- ・ 11年目以降の年代においては、際立った結果の差は見られないが、11年目～30年目は「学び合い」をより意識している傾向が見られる。また、31年目以降は「振り返り」を意識している傾向が見られる。

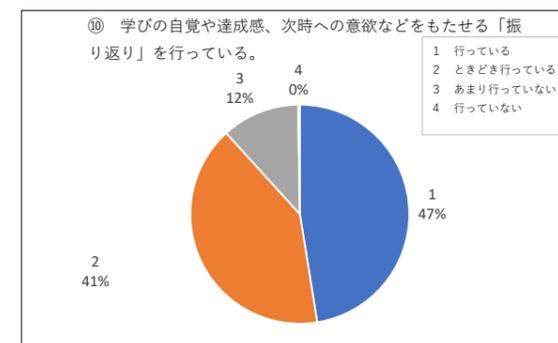
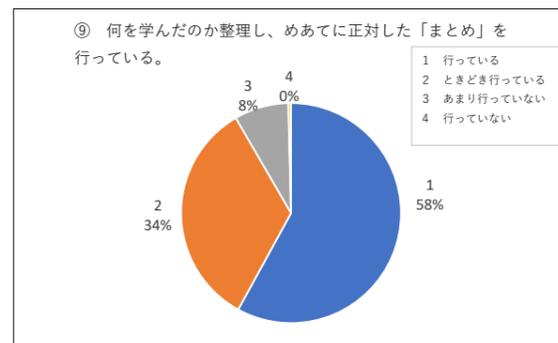
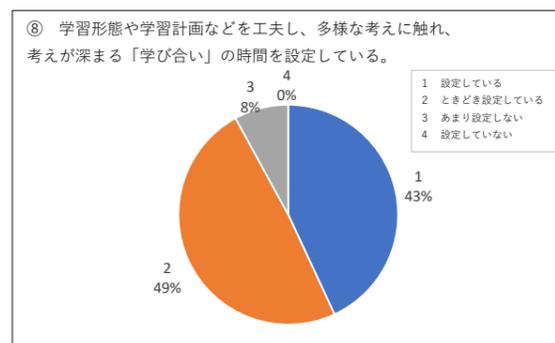
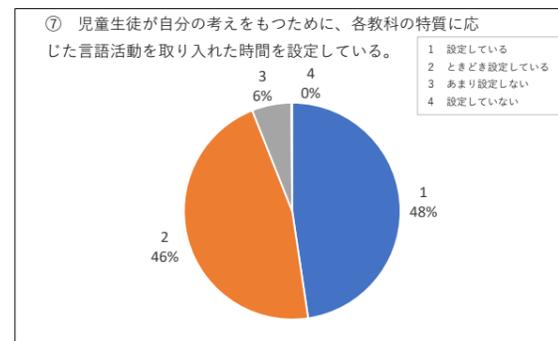
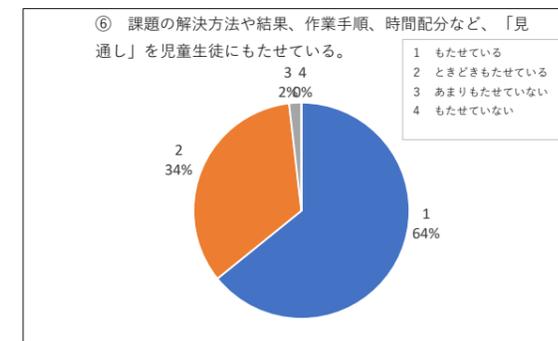
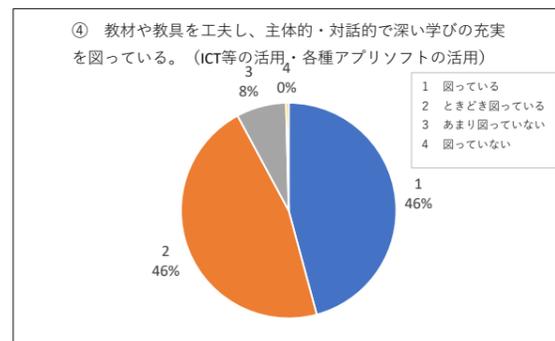
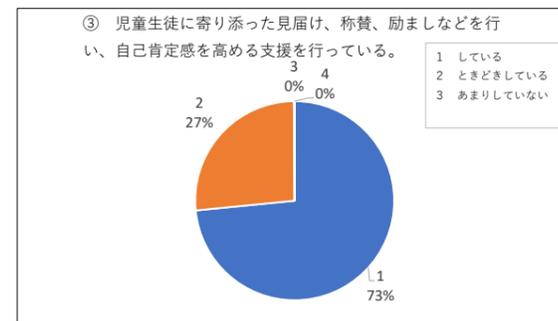
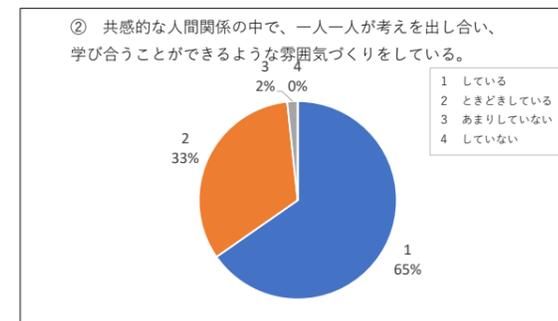
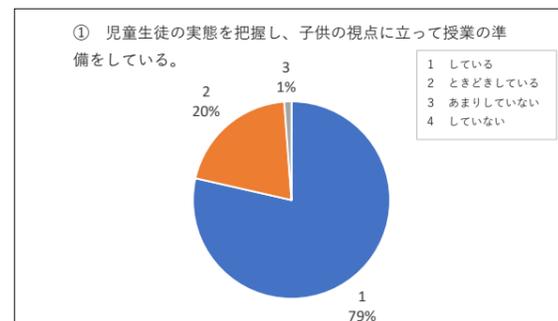
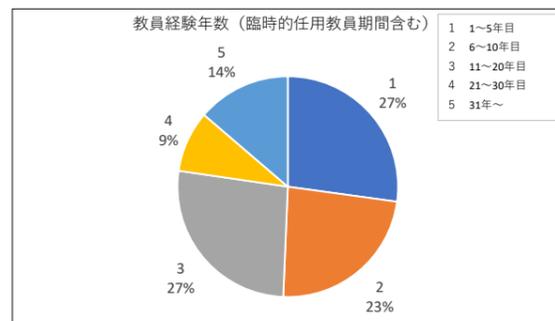
【考察】

- ・ 学び創造アクティブ PLUS の取組により、先生方の授業改善への意識が高まりつつある。
- ・ 令和4年度より、「振り返り」を重点の一つとして取り組んできたが、引き続き先生方へ、授業に取り入れていくよう、呼び掛けていく必要がある。
- ・ 経験年数が浅い教員のために、ベテランから伝えていくことが、改めて重要であると考えられる。特に授業の土台となる部分のポイントを伝えていく必要がある。
- ・ 下位層への回答を上げるためには、授業改善の必要性や具体的な改善方法について個別に伝えていく必要がある。そのため、指導訪問における指導をより一層大切にしていく。
- ・ 本調査は教員を対象とした意識調査であるため、授業を受けている子供たちが実際はどのように感じているかを把握する必要がある。

所沢市全体

回答人数 767人

	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	206	597	499	561	349	645	491	364	330	443	364
回答 2 番	178	154	252	202	353	108	260	354	375	257	313
回答 3 番	202	9	13	1	57	12	14	45	61	61	88
回答 4 番	68	0	0	0	3	0	0	1	0	3	2
回答 5 番	104										
項目回答人数合計	758	760	764	764	762	765	765	764	766	764	767
未回答数	9	7	3	3	5	2	2	3	1	3	0

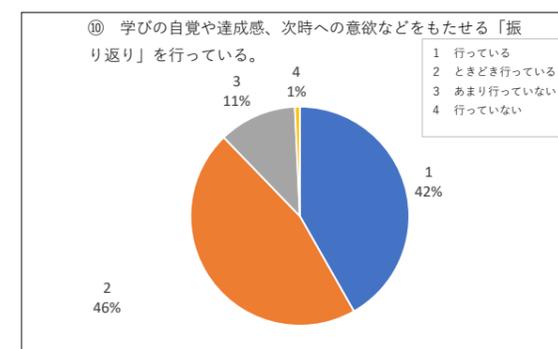
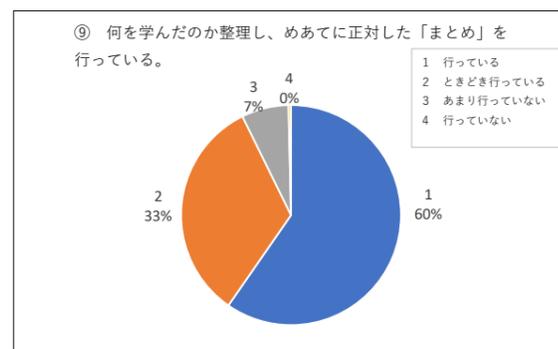
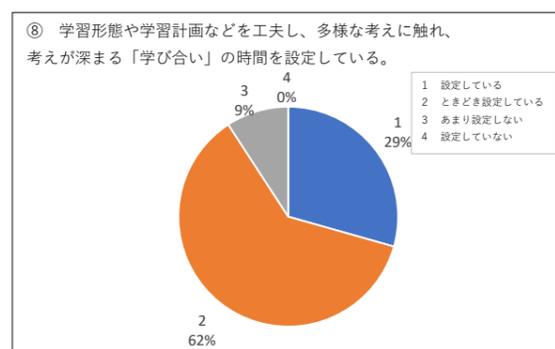
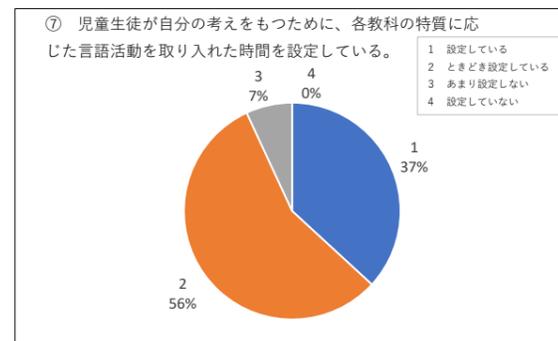
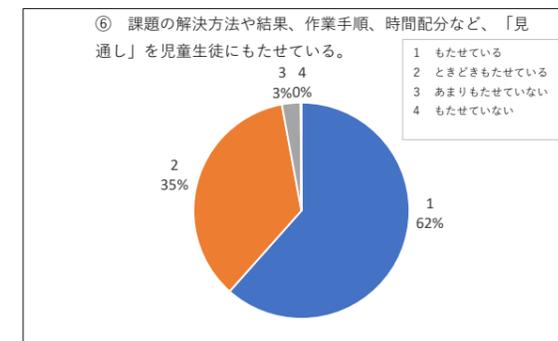
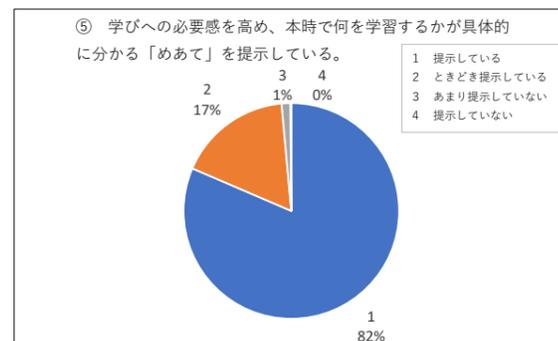
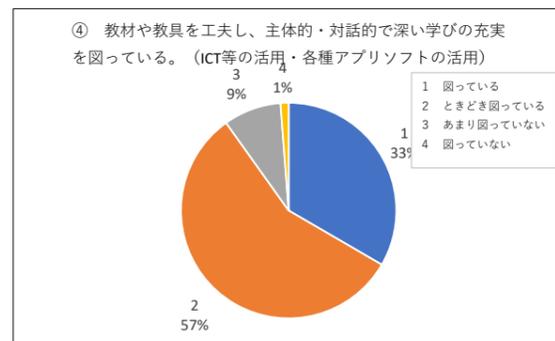
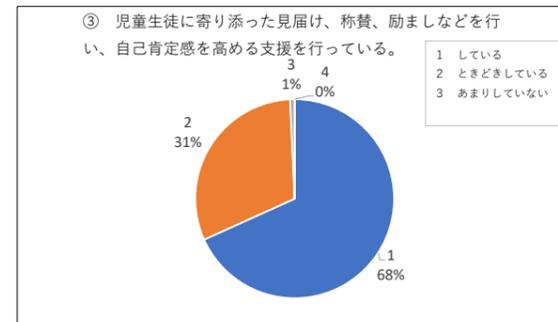
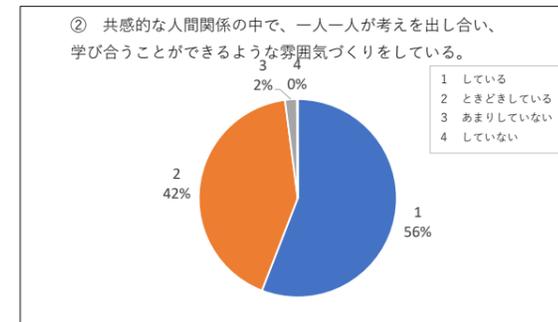
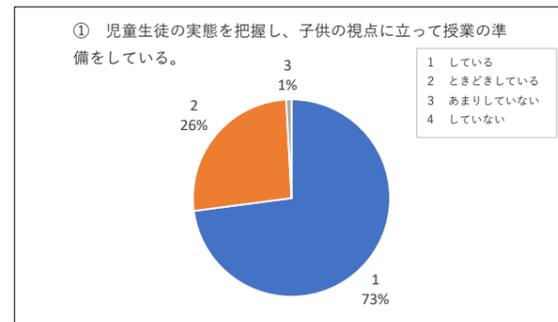
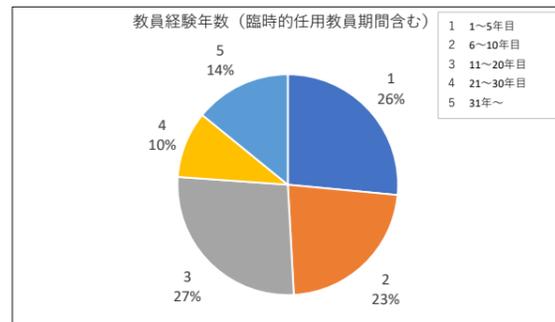


【参考：R4集計結果】

所沢市全体

回答人数 827人

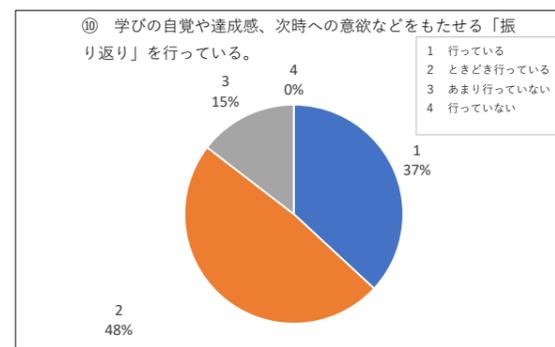
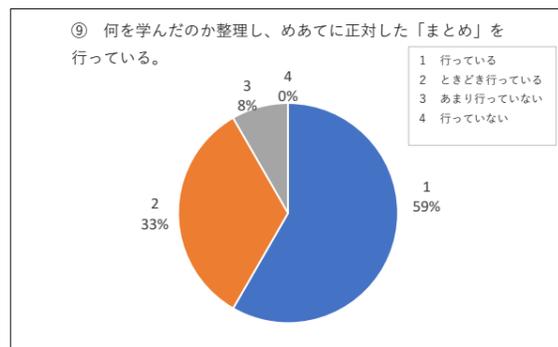
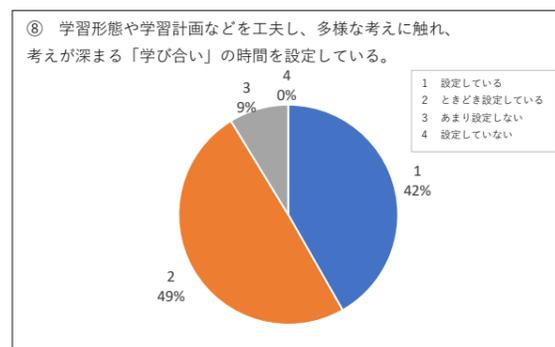
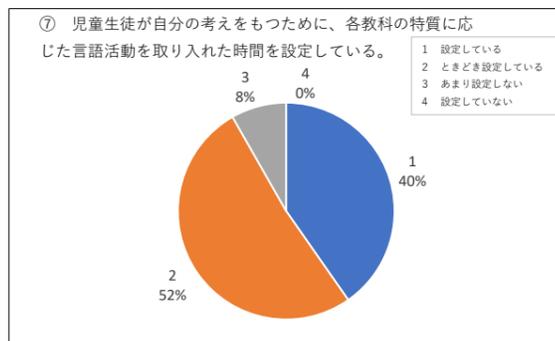
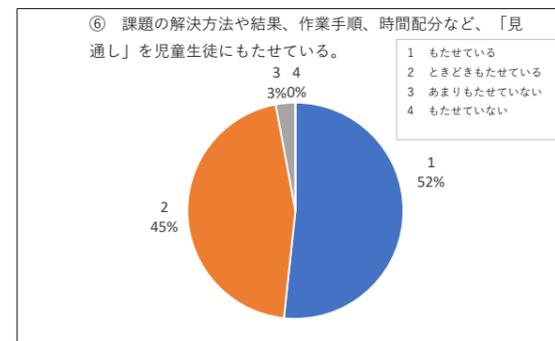
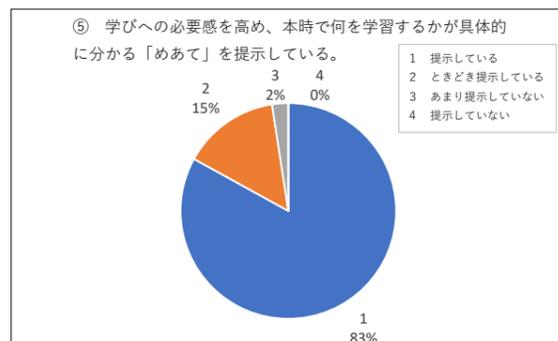
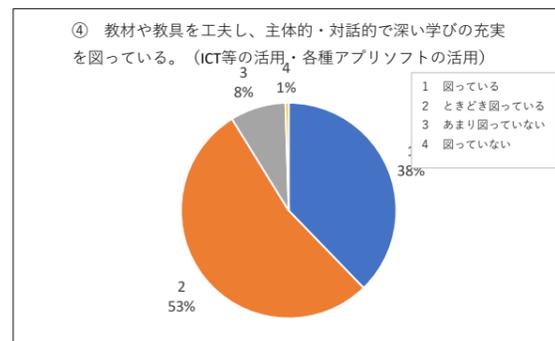
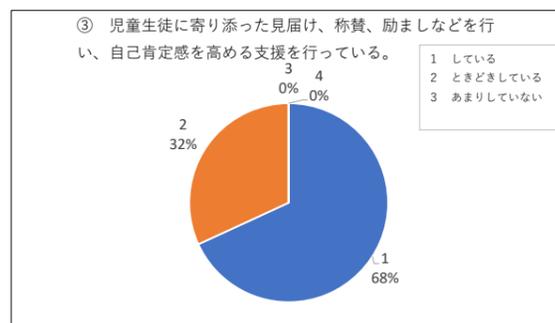
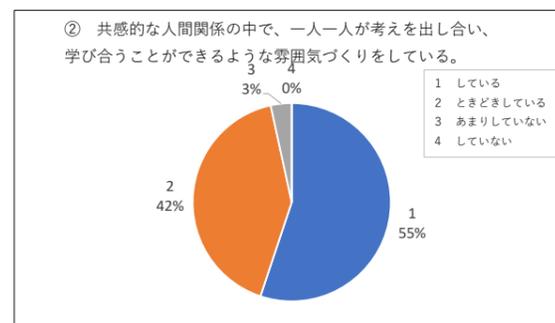
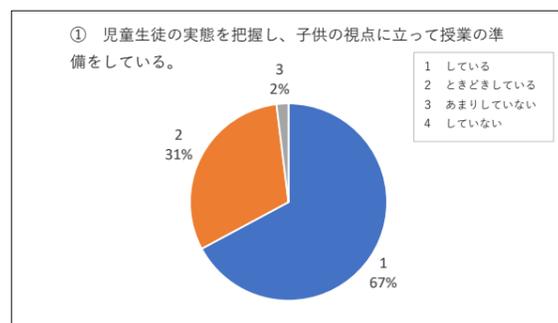
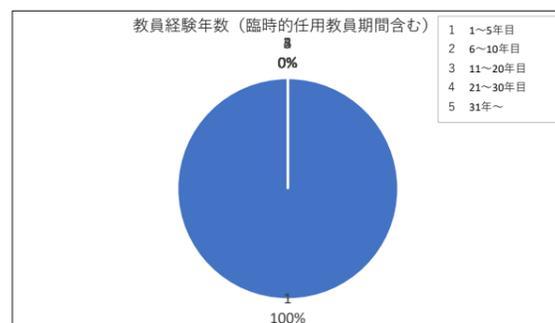
	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	212	595	460	559	274	672	508	304	243	491	345
回答 2 番	181	214	346	254	466	141	293	464	508	272	380
回答 3 番	216	7	16	6	71	11	23	57	76	57	95
回答 4 番	78	0	1	0	10	1	1	0	0	3	6
回答 5 番	113										
項目回答人数合計	800	816	823	819	821	825	825	825	827	823	826
未回答数	27	11	4	8	6	2	2	2	0	4	1



1年目～5年目

回答人数 206 人

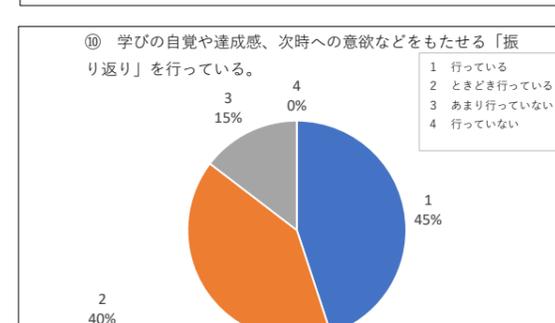
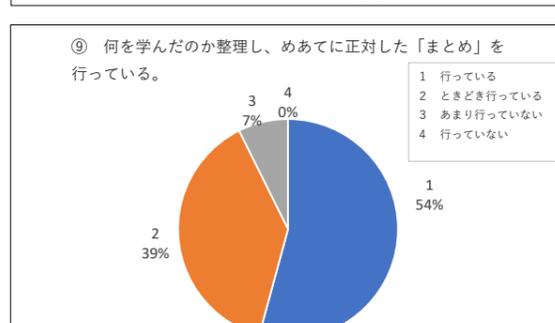
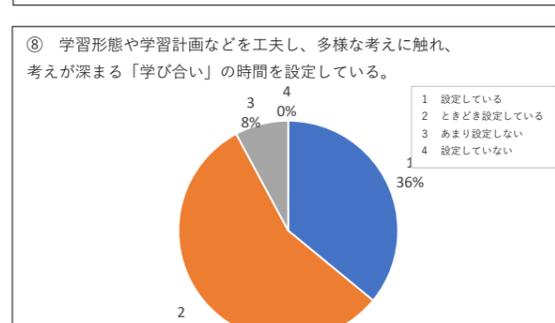
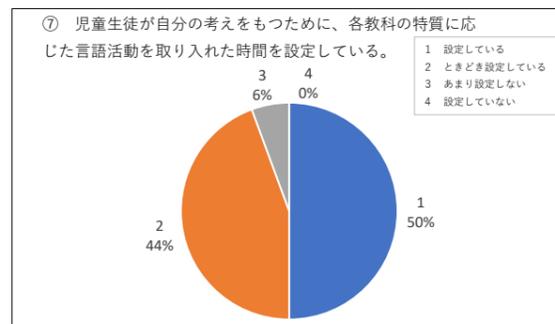
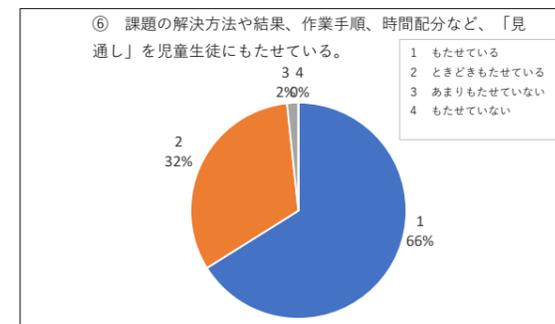
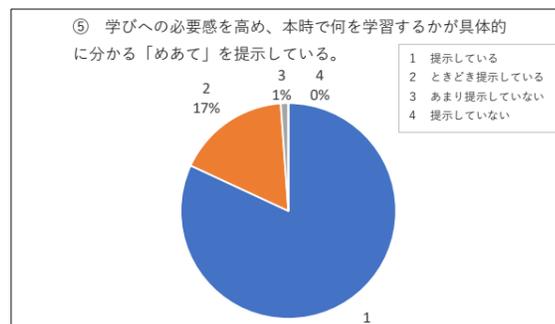
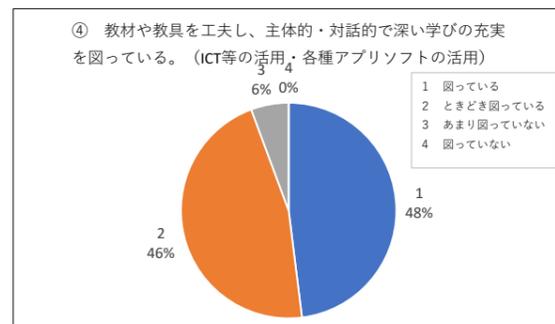
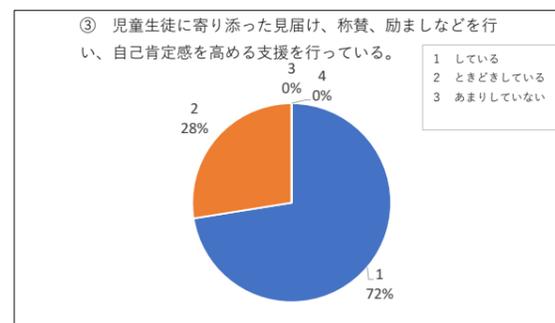
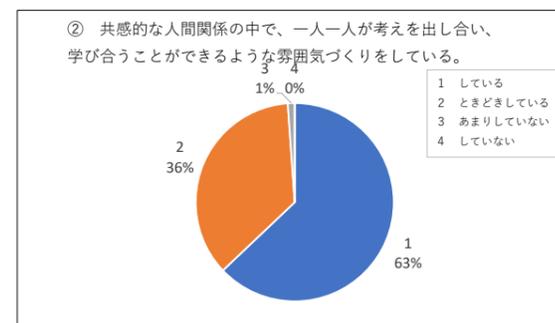
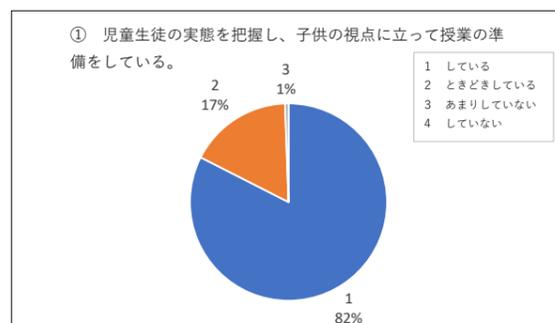
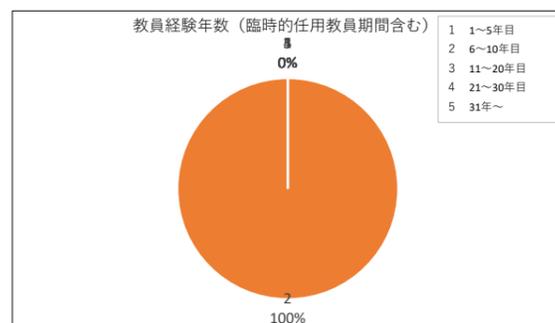
	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	206	137	113	139	77	171	106	83	86	119	76
回答 2 番	0	63	85	65	109	30	93	106	102	68	100
回答 3 番	0	4	7	0	17	5	6	17	18	17	30
回答 4 番	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
回答 5 番	0										
項目回答人数合計	206	204	205	204	204	206	205	206	206	204	206
未回答数	0	2	1	2	2	0	1	0	0	2	0



6年目～10年目

回答人数 178 人

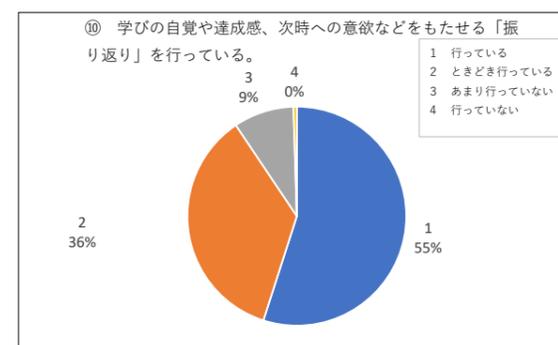
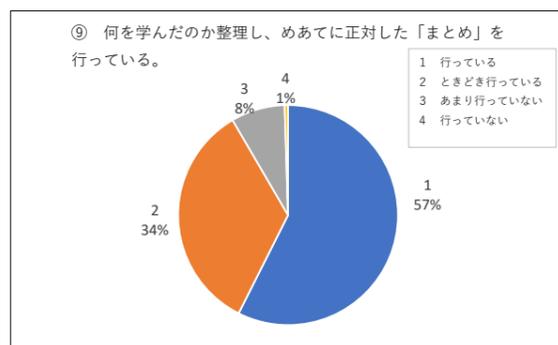
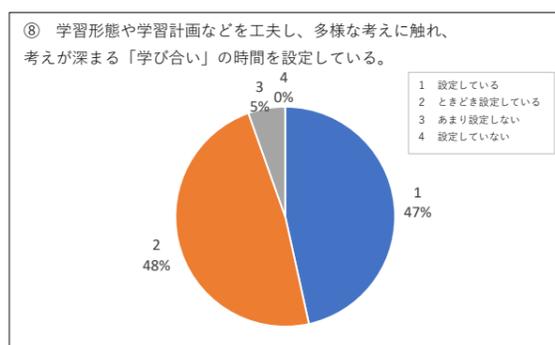
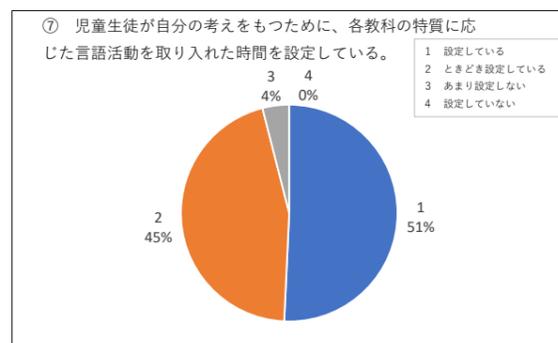
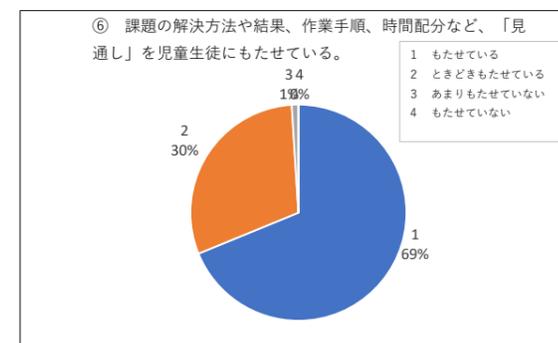
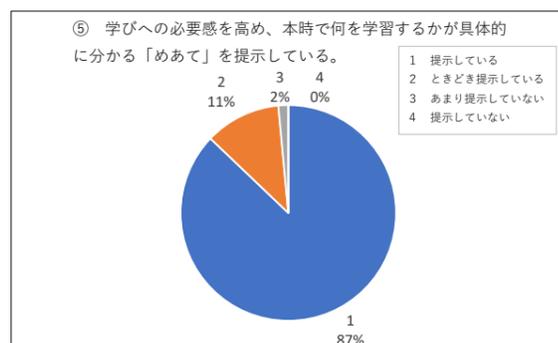
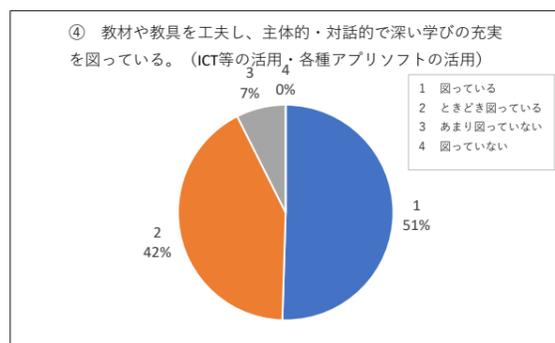
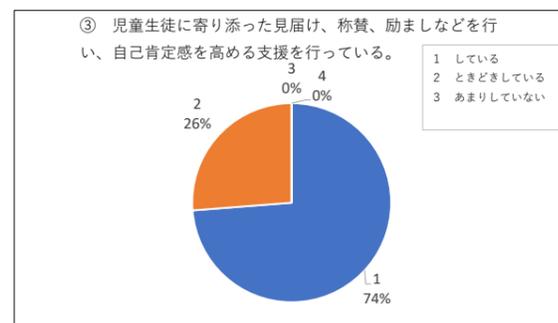
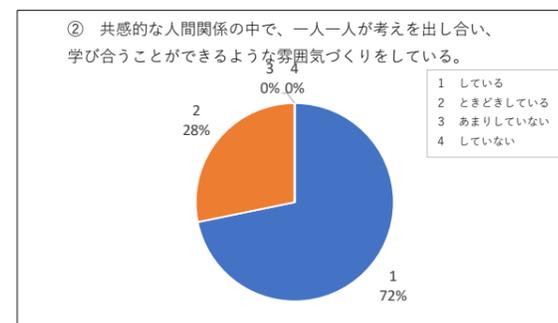
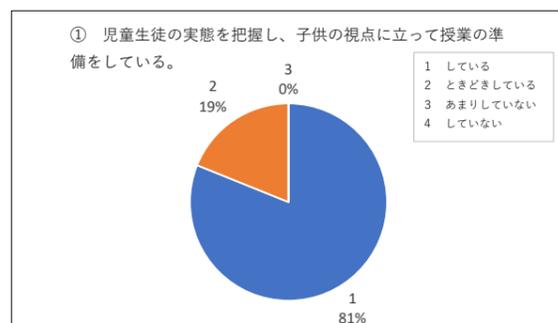
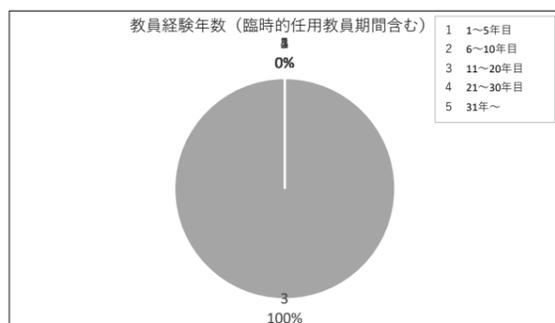
	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	0	146	112	129	85	145	117	89	64	96	80
回答 2 番	178	30	64	49	82	30	57	79	100	68	72
回答 3 番	0	1	2	0	10	2	3	10	14	13	26
回答 4 番	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答 5 番	0										
項目回答人数合計	178	177	178	178	177	177	177	178	178	177	178
未回答数	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0



11年目～20年目

回答人数 202人

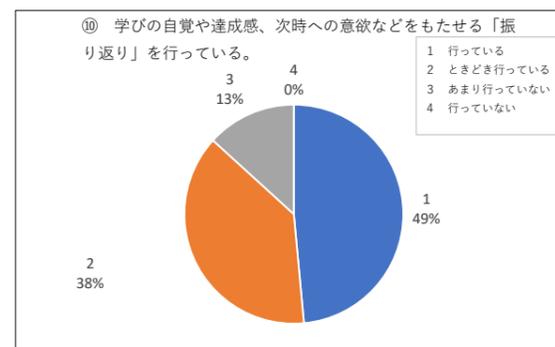
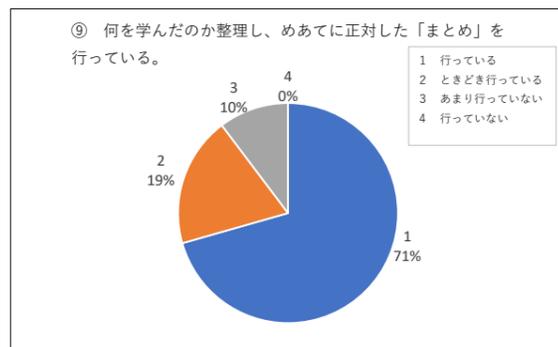
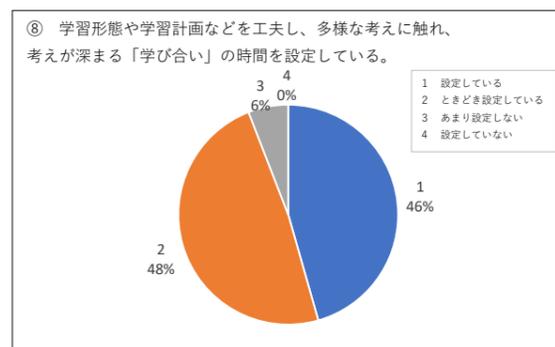
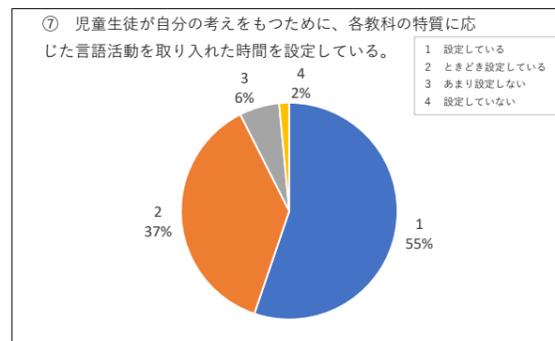
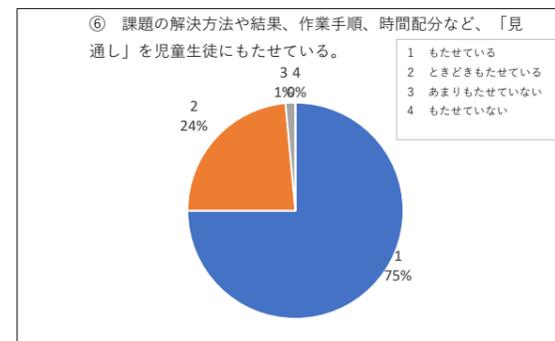
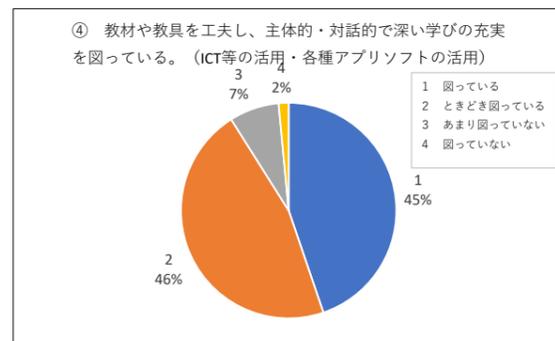
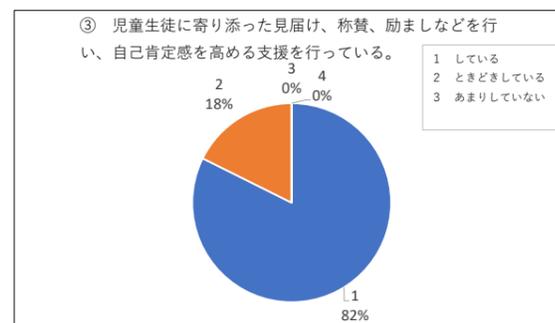
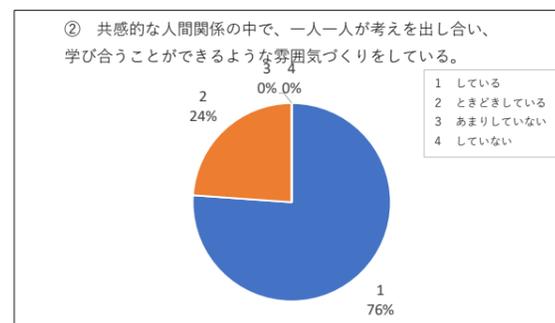
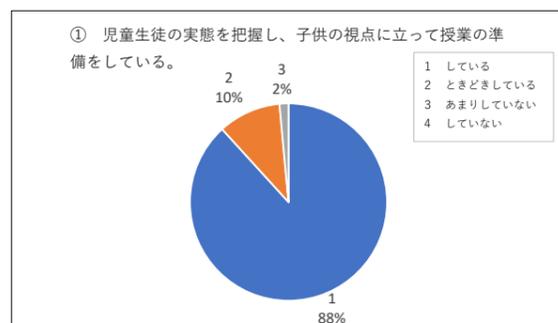
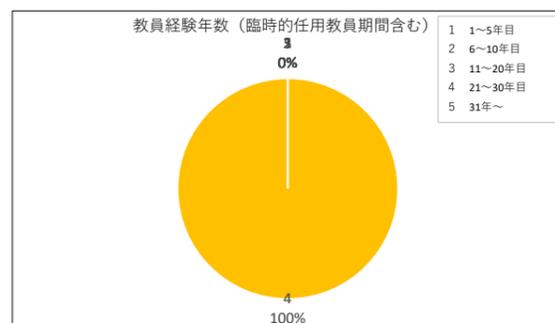
	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	0	163	145	149	102	176	139	102	94	116	111
回答 2 番	0	38	57	53	85	23	61	91	97	69	72
回答 3 番	202	0	0	0	15	3	2	8	11	16	18
回答 4 番	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
回答 5 番	0										
項目回答人数合計	202	201	202	202	202	202	202	201	202	202	202
未回答数	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0



21年目～30年目

回答人数 68 人

	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	0	60	51	56	30	61	51	37	31	48	33
回答 2 番	0	7	16	12	31	7	16	25	33	13	26
回答 3 番	0	1	0	0	5	0	1	4	4	7	9
回答 4 番	68	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
回答 5 番	0										
項目回答人数合計	68	68	67	68	67	68	68	67	68	68	68
未回答数	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0



31年目～

回答人数 104 人

	教員経験年数（臨時的任用教員期間含む）	① 児童生徒の実態を把握し、子供の視点に立って授業の準備をしている。	② 共感的な人間関係の中で、一人一人が考えを出し合い、学び合うことができるような雰囲気づくりをしている。	③ 児童生徒に寄り添った見届け、称賛、励ましなどを行い、自己肯定感を高める支援を行っている。	④ 教材や教具を工夫し、主体的・対話的で深い学びの充実を図っている。（ICT等の活用・各種アプリソフトの活用）	⑤ 学びへの必要感を高め、本時で何を学習するかが具体的に分かる「めあて」を提示している。	⑥ 課題の解決方法や結果、作業手順、時間配分など、「見通し」を児童生徒にもたせている。	⑦ 児童生徒が自分の考えをもつために、各教科の特質に応じた言語活動を取り入れた時間を設定している。	⑧ 学習形態や学習計画などを工夫し、多様な考えに触れ、考えが深まる「学び合い」の時間を設定している。	⑨ 何を学んだのか整理し、めあてに正対した「まとめ」を行っている。	⑩ 学びの自覚や達成感、次時への意欲などを促す「振り返り」を行っている。
回答 1 番	0	84	74	82	53	86	70	51	53	57	61
回答 2 番	0	16	26	20	41	16	32	47	37	37	37
回答 3 番	0	3	4	1	9	2	2	6	14	8	5
回答 4 番	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1
回答 5 番	104										
項目回答人数合計	104	103	104	103	104	104	104	104	104	104	104
未回答数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

